

# 目 次

平成 24 年度 - 平成 26 年度総合研究報告書	
1. 被災地のアルコール関連問題・嗜癖行動に関する研究	1
研究代表者 松下 幸生(国立病院機構久里浜医療センター)	
分担研究報告書	
2. アルコール関連問題・嗜癖行動の実態調査	33
松下 幸生(国立病院機構久里浜医療センター)	
3. 被災地(岩手、宮城)調査と全国調査の比較、および福島県における調査	153
尾崎 米厚(鳥取大学医学部環境予防医学分野)	
4. 被災地のアルコール問題の調査と介入に関する研究	167
村上 優(国立病院機構榊原病院)	
5. 被災地のアルコール関連問題の実態把握と介入の技術支援	201
杠 岳文(国立病院機構肥前精神医療センター)	
6. 被災地でのアルコール関連問題に対する支援活動の報告、 並びに支援活動の効果に関する研究	207
石川 達(医療法人東北会東北会病院)	
7. 宮城県石巻市におけるアルコール使用障害をもつものの 支援に関する介入調査研究	228
長 徹二(三重県立こころの医療センター)	
研究成果の刊行に関する一覧表	233